

# 新環境クリーンセンター建設工事 NEWS

この「新環境クリーンセンター建設工事NEWS」では、  
定期的にごみ処理場の建設工事に関する情報をお届けします。

第 10 号

2019年 10月  
富士市 環境部  
新環境クリーンセンター建設課  
TEL 0545-55-2918

## 建設工事の最盛期を迎えています。

プラント工事は、焼却炉・ボイラーの主要な機器の設置を行っています。工場棟建築工事では、屋根・外装工事が始まり、建屋の外観が認識できるようになりました。

11月からは、資源回収棟と循環啓発棟の鉄骨工事が始まります。

6ヶ月工事工程

2019年7月	2019年8月	2019年9月	2019年10月	2019年11月	2019年12月
工場棟建築（躯体・鉄骨・設備）工事					
プラント設備工事					
擁壁工事・盛土工事					
循環啓発棟工事			循環啓発棟・資源回収棟工事		

← 実績 予定 →

### ボイラードラムの上架式を行いました。

焼却施設の最も重要な装置の一つである、ボイラードラムを上架・設置しました。

ボイラードラムの上架により、今後、プラント設備工事が本格化していくことから、清め祓いをし、工事の安全祈願を行いました。

上架式には、富士市長、副市長、川崎重工業の並木副社長も参加しました。

ボイラードラムとは、直径1.6m、長さ5.5mで重さが13tあり、ボイラーを制御する重要な機器です。

#### 上架式の状況→

ボイラードラム（写真右側）の四方に酒、塩、米、水を撒いた後に参列者全員で拝礼した。

10月中旬までにさらにもう一基の上架も行う予定です。



### 工事現場全景（10月中旬）

写真の [赤点線] が工場棟で [黄点線] が資源回収棟、[青点線] が循環啓発棟です。



ドローンで撮影した動画を富士市公式YouTubeで配信中

### 排ガス処理設備を設置しています。

ごみを燃やして出る窒素酸化物（NOx）をアンモニア（NH<sub>3</sub>）と反応させて除去する触媒反応塔を設置しています。

#### 触媒反応塔の設置→



### 屋根工事を進めています。

工場棟では、鉄骨工事が概ね終わり、屋根工事を進めています。今後、プラント機器の搬入のため、一部の屋根をかけない状態で工事を進めて行くこととなります。



A L C屋根施工状況

### 小学生を対象とした現場見学会を行いました。

夏休みの期間を利用して、8月4日に小学生とその保護者を対象とした現場見学会を開催しました。約70人が参加し、普段は見ることのできない工事中の焼却炉の見学や、建設重機に乗っての写真撮影会などを行いました。

質疑応答の際には、児童たちが積極的に質問し、真剣に学習する姿がみられました。



焼却炉の見学状況



建設重機試乗状況